

広報おおつち 5月 21 日号

広報おおつち

May.2012 No.535

# Otsuchi 5

お知らせ版

## 思いをつなぎ、命を守る杜 「千年の杜づくり」を開催

4月30日(月)に、大槌町浄化センター敷地内で「命を守る森の防潮堤づくり」をテーマに大槌町と横浜ゴム株式会社の共催による「千年の杜づくり植樹祭」が行われました。この植樹祭には碓川町長をはじめ、細川護熙元首相、細野豪志環境大臣も参加。大槌町民、町内を訪れたボランティアを含め、約400名が会場に集まりました。

植樹祭では、がれきを混ぜた盛り土の上にシラカシ、山モミジなど16種類の苗木3000本を植樹しました。植樹された木々は、最初の2～3年は簡単な手入れが必要ですが、そのあとは何もしなくても成長し、10年後には町民の命を守る森の防潮堤になる予定です。

この取り組みに対し、碓川町長は「がれきはただのがれきではなく、町民の思いが詰まっている。そのがれきを使い防潮堤を作ることで、鎮魂の思いを忘れず、震災を風化させない。」とあいさつしました。

